

オンライン授業で 大学が変わる

～コロナ禍で生まれた「教育」インフレーション～



突如始まった
オンライン授業で
教室が消えた！

堀 和世 著

B6判 並製 232p
1200円(税別)
ISBN978-4-903175-99-7

好評発売中!

一体、いま大学は
何処へ向かっているのか？

2020年春、明るい学生生活を思い描いて大学の門をくぐろうとしていた新入生たちが衝撃が走った。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために国が緊急事態宣言を発出したのだ。それに伴い大学はロックアウト。学生たちは大学に通えず、自宅でパソコンやケータイを使ってオンライン授業を受けることになった。

戸惑ったのは学生たちだけではない。慣れないICT(情報通信技術)と格闘する教授たちも、どうすればこの環境の中で授業ができるのか、必死にパソコンと向き合っていた。問題は山積みだった。試験ができない。学生たちをどう評価すればいいのか。理解度を知らするために、どの授業も毎回課題を出す。学生たちは課題地獄と闘わなければならなかった。

ところが、意外にも学生たちの多くはオンライン授業を歓迎していた。コロナ禍で生まれた新常識(ニューノーマル)は大学の在り方を変えてしまった！

コラム 思想家・内田 樹氏に聞く

オンライン時代の「新たな教育プログラム」が必要だ

ロングインタビュー 吉見俊哉氏 東京大学大学院情報学環教授

大学はもう一度死ぬのか？



大空出版
OZORA Publishing Company

東京都千代田区神田神保町3-10-2
TEL.03-3221-0977 Fax.03-3221-8717
<https://www.ozorabunko.jp/>

日本写真絵本大賞
<https://shashinehon.jp/>